

安全報告書(2011年)

1. 安全目標

安全目標は「索道運転事故発生0件」です。平成22年度は無事達成しました。

2. 事故等の発生状況と再発防止対策

(1) 索道運転事故

平成22年度、索道運転事故は発生しておりません。

(2) 災害(地震や暴風雨、豪雪など)

平成22年度、索道運転事故は発生しておりませんが
停電がありました。(1月17日、1月30日)

(3) インシデント(事故の兆候)

平成22年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

平成22年度、監督官庁等からの行政指導はありません。

3. 輸送安全確保のための取組み

(1) 人材教育及び緊急時対応訓練

当社では毎年、営業開始前に全従業員を一同に集めた説明会を実施しており、安全に関する心構えや救助訓練・消火訓練の実施、AEDの取扱い実技指導、リフト運転に関する知識の向上、事故事例の検証など教育・訓練・指導を実施致しました。(平成22年11月17日、12月29日)

また美方警察署、美方広域消防署、香美町山岳遭難救助隊、スカイバレイパトロール隊による遭難想定訓練を実施致しました。

(平成23年2月2日)

(2) 安全のための投資

平成22年度の主要な投資は次のとおりです。

- ① クワッドリフトのワイヤーロープ切詰めを致しました。
- ② クワッドリフト握索力指示計を更新致しました。
- ③ クワッドリフト・山頂ペアリフトの油脂交換、支柱塗装を実施致しました。
- ④ 山頂ペアリフトのモータブラシ交換を実施致しました。
- ⑤ 山頂ペアリフトの主減速機内部のヒータ交換を致しました。
- ⑥ 登行ペア平行リフト・ラビットペアリフトの原動室(ハウジング)の修繕を致しました。